



なくそう原発

え：なるせりつかちゃん

飯水岳北の会報 NO 83号 2019/9/1 頁 62-1014

なくそテ原発柏崎大集会

飯水岳北から16名参加!

廃炉を求めて1100名が集う会になりました。

丹治杉江さんから現在のフクシマの映像を含めた「復興」の実態報告が本当にリアルで深刻でした。

この図は事故前の2010年児童生徒数が4002人に対し2019年度は120人と事故前の2.9%。

国の被爆限度量の基準は1ミリシーベルト/年
それが福島では20ミリシーベルト/年に引き上げ避難を遠ざけました。

いまだに高い放射線量や生活インフラ不足などなど複合した実態に若者を中心に戻れないでいます。 ふるさとの復興は遠いと話を結んでいました。



これが福島の「復興」...

福島原発事故損害賠償群馬裁判原告 丹治杉江

原発被災地の学校、再開1年で休校 若い世代に帰還へのためらい



5町村の小中の通学者数(人)

	2010年度	18年度	19年度
① 飯館村 (小3校、中1校)	531	75	61
② 川俣町山木屋地区 (小1校、中1校)	99	15 (中学校のみ)	3
③ 浪江町 (小1校、中1校)	1773	10	16
④ 葛尾村 (小1校、中1校)	112	18	14
⑤ 富岡町 (小2校、中2校)	1487	17	26
計	4002	135	120 (2.9%)

●東電は「6・7号機の再稼働後5年以内に1基以上の廃炉を検討する」と柏崎市長の要請から2年あまりたってから回答。この東電の回答について新潟県知事は、「3つの検証」の結果が示されない限り、原発再稼働の議論を始めることはできない」とコメント

なくそう原発のつどい

飯水岳北の会

今年を原発ゼロ元年のスタートに!

84回 9月20日(金)雪と寺のシンボル広場(旧飯山駅前公園)午後5:30~6:30